

ID No.	S301
研究課題名	初期細菌感染防御を担う食細胞 NADPH オキシダーゼ活性修飾物質のスクリーニングとその作用機序の解明
研究代表者	菊池 秀彦 (尚絅大学短期大学部・教授)
研究組織 受入教員 研究分担者	三室 仁美 (東京大学医科学研究所・准教授)
研究報告 ヒト単芽球様株細胞U937を用いたin vitro分化誘導系により、白血球（食細胞）のNADPHオキシダーゼ活性誘導を惹起するフィトケミカルのスクリーニングを行った。 幾つかのフィトケミカルに白血球（食細胞）のNADPHオキシダーゼ活性誘導能が認められたが、特に、スチルベン類の一部が非常に強いNADPHオキシダーゼ活性誘導能を有する事が確認できた。 白血球（食細胞）の NADPH オキシダーゼは、膜タンパク質であるシトクロム b558（gp91-phox と p22-phox から構成されるヘムタンパク質）及び細胞質因子（p47-phox, p67-phox 及び p40-phox）から構成されるが、スチルベン類は特に gp91-phox の遺伝子発現を増強する能力を有している事が明らかとなった。	